



事業用の平屋は、木造の時代へ

WHFシステム

やすい、はやい、やさしい。“木造”という答え

WHフレームシステムは、コストメリットのある住宅用木材と、既存の金物を工夫して組み合わせることで、鉄骨では実現できない「やすさ」「はやさ」「やさしさ」を実現しました。店舗や倉庫の建築は鉄骨造一択ではない、新たな選択肢を。

詳しくはこちら▶

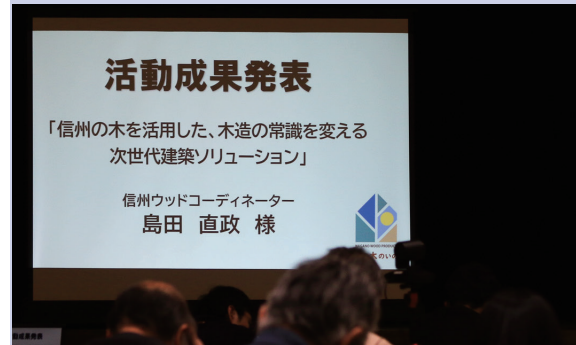


全体作業日 3/21

建築工事部の社員を中心に、社内の作業を全体で行う「全体作業日」。今回は、社内敷地内にある小屋の解体に向けた、準備作業を行いました。今ある小屋を解体し、そこに「大工育成学校」の建築工事を近々予定しています。工事の様子もニュースレターで発信予定！今後が楽しみです。



雑多な小屋が整理整頓され綺麗になりました。着々と準備が進んでいます・・・！



株式会社第三木材 島田社長(信州ウッドコーディネーター)

信州ウッドコーディネーター 成果報告

信州の木活用フォーラムで活動成果発表を行いました

先月開催された「信州の木活用フォーラム」において、信州ウッドコーディネーターの活動成果発表が行われました。発表には、信州ウッドコーディネーターでもある、弊社の島田代表が登壇し「信州の木を活用した、木造の常識を変える次世代建築ソリューション」をテーマに活動成果を報告しました。

当日は、当社の新事業である「WHフレームシステム」について紹介し、住宅着工数の減少が見込まれる中で、新たな需要先として期待される非住宅・中規模木造建築の可能性を提案しました。地域の木を地域で使い、地域経済の循環につなげる新たな建築の形として、「WHフレームシステム」の普及を目指してまいります。



DAI3WOOD通信 2026.4月号

発行元 株式会社第三木材

〒389-0514 長野県東御市加沢201-5

TEL:0268-62-1202

MAIL:info@dai3wood.co.jp

